



平成28年 1月25日

学校だより 第11号
苫小牧市立苫小牧東小学校

太陽の子

ホームページURL <<http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/gakko/tomahigashi-es/index.html>>

東小の教育目標 東小の子は太陽の子

- 進んで学ぶ かがやく子
- 思いやりある あたたかい子
- 心身ともに健康な 明るい子

年が明けました

校長 寺田 洋子



明けましておめでとうございます。3学期が始まると同時に積雪があり、寒さも厳しい日が続いております。

始業式の朝には、頬を真っ赤にした子どもたちが冬休みの作品を両手で抱えながら元気に登校し、学校には25日ぶりに活気が甦りました。始業式では、「46日(6年生は43日)しか登校日がない短い3学期ですが、学ぶ事がたくさんあるので、一日一日を大切に過ごしてほしい」、ということ子どもたちに話しました。また、式の中であいさつをした6年生は、「冬休みは勉強会が楽しかった。3学期も勉強を頑張り、自分の目指す高校へ入ることを目標に努力を重ね、みんなに尊敬される人を目指したい」と、最上級生として力強く語ってくれました。

さて、苫小牧東小学校の子どもたちは、新しい年を迎え『今年こそは』と、どんな目標を持ったのでしょうか。是非ご家庭でもその目標について話題にいただき、どんな目標であっても子どもたちの意欲を大切に、継続して努力できるよう励まし、応援してほしいと思います。

「何も咲かない冬の日、下へ下へと根を伸ばせ」は、シドニーオリンピック女子マラソンの金メダリスト、高橋尚子さんの座右の銘です。高橋選手は、この言葉を自分の練習の支えとして頑張ってきたそうです。やがてくる春や夏のためだけではなく、冬の今しかできないことに全力を尽す、今を最高に生きる、高橋選手も実は苦しい練習を続けること自体にやりがいを見つけ走り続けたのではなかったのでしょうか。

来る春に備えて、今やることにしっかり向き合わせ、今年も全教職員が一丸となり、子どもたちの健やかな成長のために教育活動を進めてまいりますので、昨年同様のご理解ご支援をお願いいたします。



ありがとうございました

昨年12月に実施しました「保護者アンケート」へのご協力ありがとうございました。お忙しい中149世帯(83, 2%)の皆様より回答をいただきました。

厳しいご指摘も含め励ましのご意見も沢山いただきました。寄せていただきました貴重なご意見について現在教職員で十分検討しているところです。3月には皆様にお知らせし、次年度へ生かしていきたいと考えます。



「立春大吉」

まもなく節分です。豆をまいたり、恵方巻きを食べたりするご家庭もあることでしょう。

その翌日は「立春」で、暖かい日が少しずつやってくるような気がして嬉しくなります。

立春大吉(りっしゅんだいきち)は、左右対称になっていて縁起がよく、壁に貼って厄除けや悪いことを防ぐと言われているそうです。

本当によい一年になるよう心から祈っている次第です。

